

【当院の新型コロナウイルス感染症対策】

*** 徹底的な新型コロナウイルス対策を実施し、
コロナに不安をお持ちの患者様にも安心して
来院して頂ける環境を毎日、ご提供致します。**

この為、入口にて下記の手続きをさせていただきます。

- 1) 来院者全員(付き添い者も含む)の検温**
- 2) 手指消毒**
- 3) マスク常時着用の確認**
- 4) 感染症に対する問診**

新型コロナウイルスの飛沫・接触感染の予防のため、下記の通りご理解とご協力をお願い致します。

* 新型コロナウイルス感染者の半数近くは無症状と言われており、無症状でもすでに感染している可能性があります。岡山県内でも徐々にですが

感染者が増加する中で、津山市でも感染者が複数名出ており私たち医療従事者や患者様の中から感染者が発生する可能性は十分考えなければならぬ状況となっています。

1. 下記の方は当院には受診しないようお願い致します。

- ・ 新型コロナウイルス感染症と診断され感染力が残っている方
- ・ 感染者と濃厚接触後で経過観察中の方
- ・ 自宅で体温測定し、37℃を超える場合

2. マスクは必ずご持参の上、院内では必ずマスク常時装着をして頂くよう徹底しております。また、待合室では会話をせずお静かにお待ち下さい。

マスクをお持ちでない場合は、代用品で作成した簡易マスクをご購入（受診1回あたり実費として1枚**円）頂きます。

*感染者の1%は無症状で他人にうつしているという報告もあります。

マスクは感染予防効果よりも、周囲を感染させない効果が大きいいため、私たち職員も含め全ての人がマスクをする必要があります。

3. 来院時、入口にて体温測定、手指消毒、問診をお願いしています。

*額の簡易体温測定で37℃以上の場合、脇で測る体温計で再度測定頂き

ます。**37℃を超える場合**は医師の判断の元、軽症な場合には自宅で平熱に下がるまで自宅安静、症状が強い場合は内科を受診して頂くか下記にご相談をして頂くことになります。

美作保健所帰国者・接触者相談センター（電話：0868-23-0163）



令和	年	月	日	午前・午後	時	分		
氏名				様	(歳)	体温	℃
付添氏名				様	(歳)	体温	℃
本日、下記の症状がありますか？							はい・いいえ	
・咳		・息苦しさ		・倦怠感(だるさ)				
・鼻汁		・味覚症状		・嗅覚症状				
・2週間以内に県外(海外含む)への外出歴							はい・いいえ	



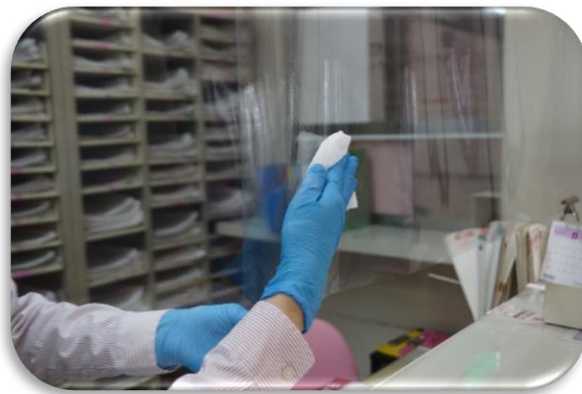
普段のお薬の処方だけ必要な場合は、院外(車の中等)で待機して頂き対応させて頂く場合もあります。

また、全てのスタッフも出勤時、退勤時に体温測定、血中酸素飽和度測定、体調の確認を行いマスク常時着用、手指消毒もしくは手洗いを徹底しております。

接触感染防止策:院内の消毒

毎日、院内清掃の際に、待合室や診察室、検査室、処置室、リハビリ室、リハビリテーションセンター、ドアノブ、手すりなど患者様やスタッフなど不特定多数の人が触れる場所を次亜塩素酸水による院内消毒を入念に行っています。

リハビリテーション1名様を行うごとに理学・作業療法士の手指消毒とリハビリベットの消毒、枕カバーの交換を徹底しております。





常時換気

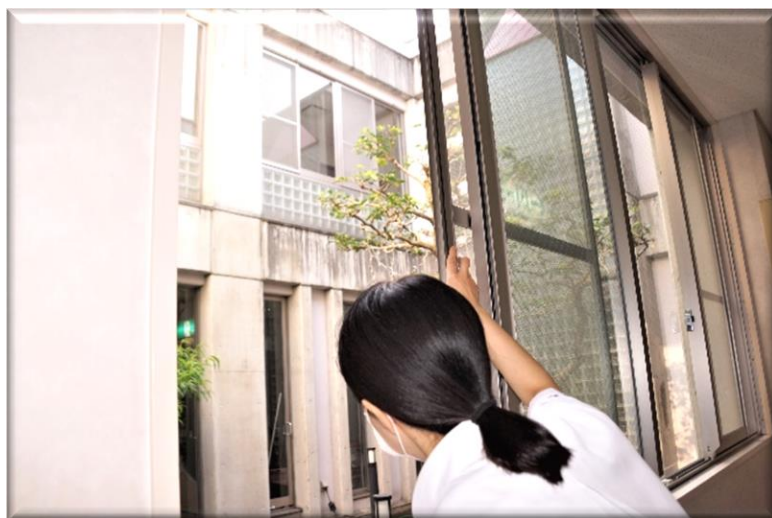
コロナ対策では換気が重要とされています。

当院では状況が許す範囲（雨天や極端な寒さを除いて）で開放し新鮮な空気が自然通気するようにしています。

換気することでウイルス飛沫が室内を漂うことを防ぎます。

花粉症や室内に風が通り抜けてまだ肌寒い時もありお困りの方もいらっしゃるかとは思いますが、ご理解とご協力をお願い致します。

来院の際には、必要な方は上着やカーディガンをご着用下さい。



また、患者様のお互いの接触時間を短くするために朝は玄関の開錠時間を遅くし午前中の外来終了後、一時的に玄関を閉めさせていただきます。午前午後とも診察受付表を玄関前にお出しさせていただきますので来院順にお手数ですが記載をお願い致します。

尚、その際に新患の方は初診時の問診票並びに感染症の問診票を、再来受診の方は感染症の問診票をあらかじめお書き頂いていると受付を早くすることが出来ますのでご協力を宜しくお願い致します。

診察受付表に概ねの診察予定時間をお書きしておりますので外出される患者様は目安にして頂ければと思います。

また、車の中でお待ち頂く方や外出をされる方はお申し付け頂ければ順番が近づいた時点で携帯電話にご連絡させていただきます。

濃厚接触とは、マスクなど防護対策をせずに、感染者と発症2日前以降に、手の届く距離(1m以内)で15分以上一緒にいたことと4月21日に定義が変更されました。当院の診察では、濃厚接触にならないように十分対策を講じておりますのでご安心下さい。

*感染予防対策のポイントは3密を防ぐ

「換気の悪い密室・密集した大人数・密接」を避けることです。

当院では可能な限り3密を避けられるよう努力しています。

飛沫感染防止

大手コンビニやスーパーのレジでも透明なビニールシートでの飛沫感染対策を始めています。

マスクや換気など飛沫感染対策はすでに行っていますがまだまだ不安に思われている方が多いのも事実だと思います。

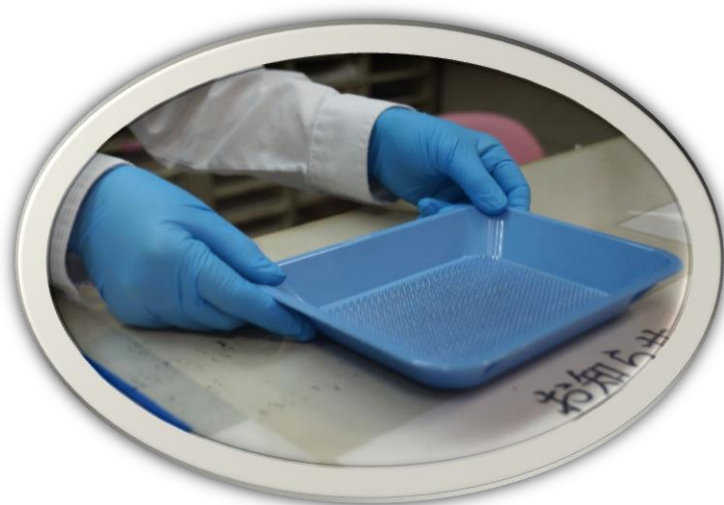
「患者様⇔医療従事者」の飛沫感染を防ぐために、窓口にビニールシートを設置致しました。

また、事務職員は常時、患者様と直接の接触を避けるため手袋を装着させて頂き診察券や現金の受け渡しはトレイを使用させて頂いています。

更に、運動器リハビリテーションを行うスタッフに於いてはマスク及び目からの感染予防のためゴーグルを使用させて頂いています。

患者様の中には重症化のリスクの高い方もいらっしゃるため私たち医療従事者が患者様にうつすことは避けなければなりません。

私たち医療従事者が感染すると、医療機関が機能しなくなり通院されている患者様に多大なご迷惑が掛かりますので極力避けなければなりません。





来院頂く患者様の飛沫感染の不安を少しでも改善するために、待合室においてはソファの配置を変更しご高齢の方や基礎疾患により重症化のリスクの高い方のエリアを設けました。

また、リハビリテーションセンターにおきましても使用ベットについて同様の対策を講じております。

いろいろとご面倒、ご不自由をお掛け致しますが全ては新型コロナウイルス感染拡大から、患者様・スタッフ・医師を守るためですので、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。



待合ソファ変更前



待合ソファ変更後